

統計トピックスNo. 104

統計から見た我が国のスポーツ

－「体育の日」にちなんで－

(社会生活基本調査の結果から)

「体育の日」(10月9日)を迎えるに当たって、本年7月14日に公表した平成28年社会生活基本調査生活行動に関する結果から、我が国のスポーツの状況について紹介します。

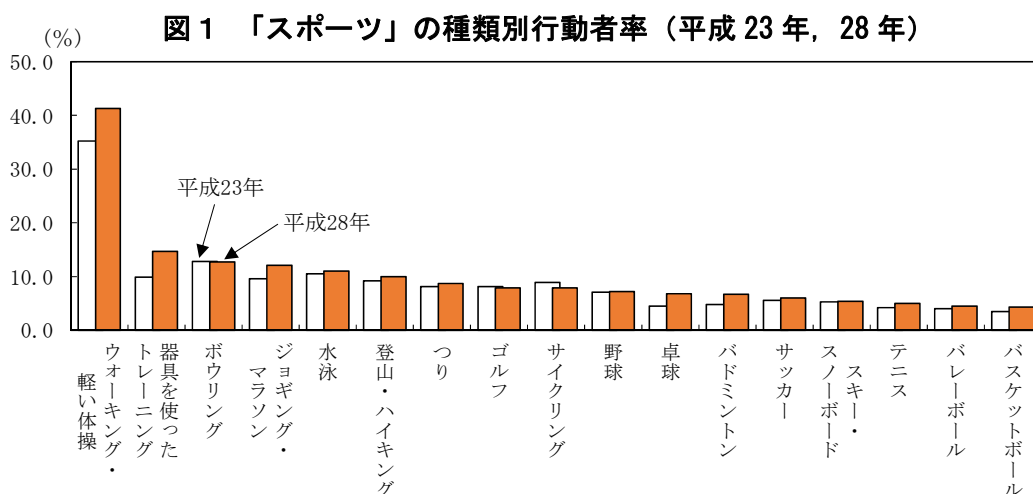
【用語】行動者率…10歳以上人口に占める過去1年間(平成27年10月20日～平成28年10月19日)に該当する種類の活動を行った人の割合(%)

1 現在最も盛んなスポーツ

「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高い

「スポーツ」を過去1年間(平成27年10月20日～平成28年10月19日)に行った10歳以上の人は7797万7千人で、行動者率は68.8%となっています。「スポーツ」の種類別に行動者率をみると、「ウォーキング・軽い体操」が最も高く、次いで「器具を使ったトレーニング」などとなっています。(図1)

平成23年と比べると、「ウォーキング・軽い体操」、「器具を使ったトレーニング」、「ジョギング・マラソン」、「卓球」、「バドミントン」などで行動者率が上昇しています。(図1)



※行動者率が3%以上の種類を表章

注)「スポーツ」には、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

## 10～14歳では「水泳」の行動者率が最も高い

「スポーツ」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳では「水泳」の行動者率が最も高くなっていますが、15歳以上では、「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高く、年齢が高くなるにつれ、2位以下との差が大きくなっています。（表1）

「ウォーキング・軽い体操」、「器具を使ったトレーニング」、「ボウリング」、「ジョギング・マラソン」などは幅広い年齢階級で上位5種類以内になっています。（表1）

表1 「スポーツ」の種類、年齢階級別行動者率—上位10種類—（平成28年）

10～14歳			15～19歳			20～24歳		
順位	種類	行動者率	順位	種類	行動者率	順位	種類	行動者率
	総数	90.2		総数	80.0		総数	74.9
1	水泳	44.3	1	ウォーキング・軽い体操	28.0	1	ウォーキング・軽い体操	34.5
2	ジョギング・マラソン	29.5	2	ジョギング・マラソン	27.3	2	ボウリング	33.6
3	ボウリング	27.3	3	ボウリング	25.2	3	ジョギング・マラソン	23.0
4	サッカー	26.4	4	バスケットボール	21.6	4	器具を使ったトレーニング	21.6
4	ウォーキング・軽い体操	26.4	5	器具を使ったトレーニング	20.5	5	野球	15.8
6	バドミントン	26.1	6	サッカー	19.8	6	サッカー	14.7
7	野球	24.0	7	バドミントン	19.4	7	卓球	14.5
8	卓球	23.3	8	野球	18.2	8	バドミントン	13.7
9	バスケットボール	23.2	9	バレーボール	17.9	8	スキー・スノーボード	13.7
10	つり	17.1	10	卓球	17.3	10	水泳	12.8

25～29歳			30～34歳			35歳以上		
順位	種類	行動者率	順位	種類	行動者率	順位	種類	行動者率
	総数	73.6		総数	70.5		総数	65.6
1	ウォーキング・軽い体操	39.4	1	ウォーキング・軽い体操	38.1	1	ウォーキング・軽い体操	44.2
2	ボウリング	23.3	2	ジョギング・マラソン	17.8	2	器具を使ったトレーニング	13.5
3	ジョギング・マラソン	21.1	3	器具を使ったトレーニング	16.4	3	登山・ハイキング	10.0
4	器具を使ったトレーニング	19.5	4	ボウリング	16.1	4	ゴルフ	8.5
5	登山・ハイキング	11.5	5	水泳	13.4	5	ボウリング	8.1
6	野球	11.2	6	つり	10.9	6	水泳	8.0
7	スキー・スノーボード	11.1	7	登山・ハイキング	10.0	7	ジョギング・マラソン	7.8
8	水泳	10.9	8	野球	9.2	8	つり	7.7
9	サッカー	10.0	9	ゴルフ	9.1	9	サイクリング	6.8
10	つり	9.7	10	サッカー	8.8	10	その他	5.9
10	サイクリング	9.7						

## 2 地域差のみられるアウトドアスポーツ

東京圏、大阪圏で行動者率が高い「登山・ハイキング」、東日本で行動者率が高い「スキー・スノーボード」、西日本で行動者率が高い「つり」

「スポーツ」の行動者率を都道府県別にみると、「登山・ハイキング」、「サイクリング」、「スキー・スノーボード」、「つり」などのアウトドアスポーツは地域ごとに差がみられます。

「登山・ハイキング」は東京圏<sup>1)</sup>、大阪圏<sup>2)</sup>などで行動者率が高くなっているほか、「スキー・スノーボード」は北海道、関東地方など東日本で行動者率が高く、「つり」は中国地方、九州地方など西日本で行動者率が高くなっています。（表2、図2）

1) 東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県

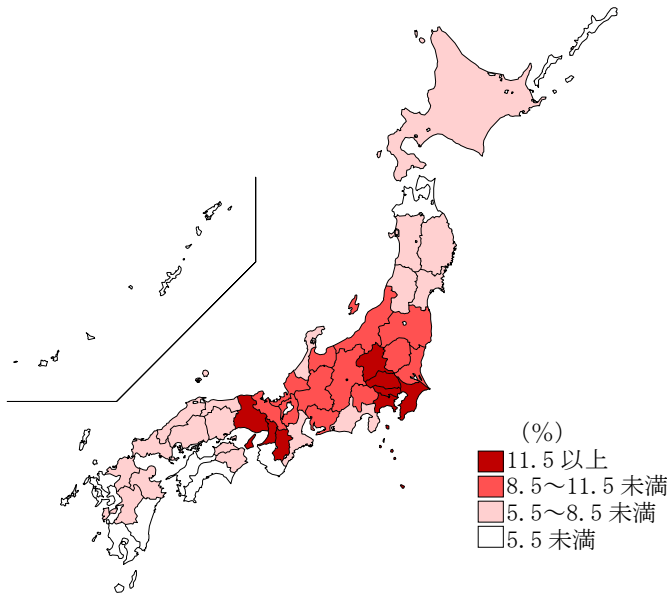
2) 大阪府、兵庫県、京都府及び奈良県

表2 「スポーツ」の種類，都道府県別行動者率—上位10都道府県—（平成28年）

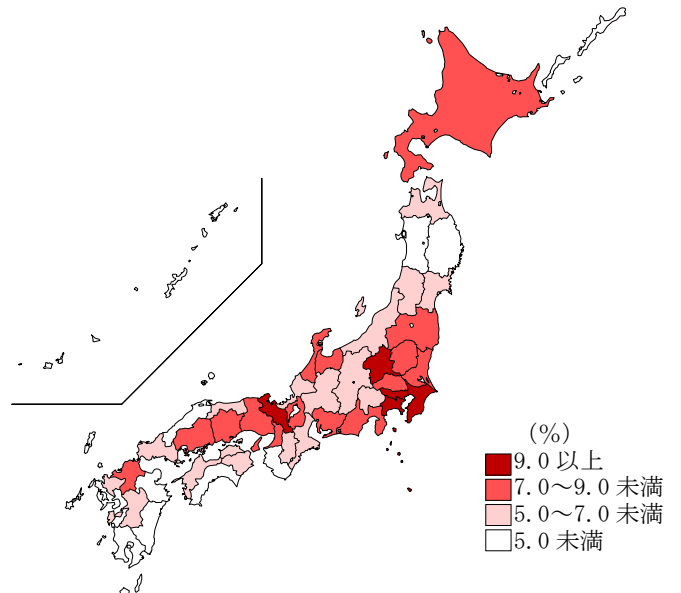
総数			登山・ハイキング		サイクリング		スキー・スノーボード		つり		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県	行動者率
	全国	68.8		全国		全国		全国		全国	8.7
1	東京都	75.7	1	東京都	1	東京都	1	長野県	1	長崎県	12.8
2	埼玉県	72.6	2	神奈川県	2	群馬県	2	北海道	2	熊本県	12.0
3	神奈川県	72.4	3	奈良県	3	神奈川県	3	富山県	3	島根県	11.8
4	千葉県	71.6	4	埼玉県	4	京都府	4	東京都	4	広島県	11.7
4	滋賀県	71.6	5	兵庫県	5	千葉県	5	新潟県	5	山口県	11.6
6	愛知県	71.2	6	大阪府	6	北海道	6	山形県	6	高知県	11.5
7	京都府	70.1	7	群馬県	7	滋賀県	7	群馬県	7	鹿児島県	11.4
8	兵庫県	69.5	7	千葉県	8	茨城県	8	千葉県	8	和歌山県	11.3
8	奈良県	69.5	9	京都府	9	埼玉県	9	石川県	9	大分県	11.1
10	栃木県	69.3	10	富山県	10	栃木県	10	埼玉県	10	沖縄県	11.1

図2 「スポーツ」の種類，都道府県別行動者率（平成28年）

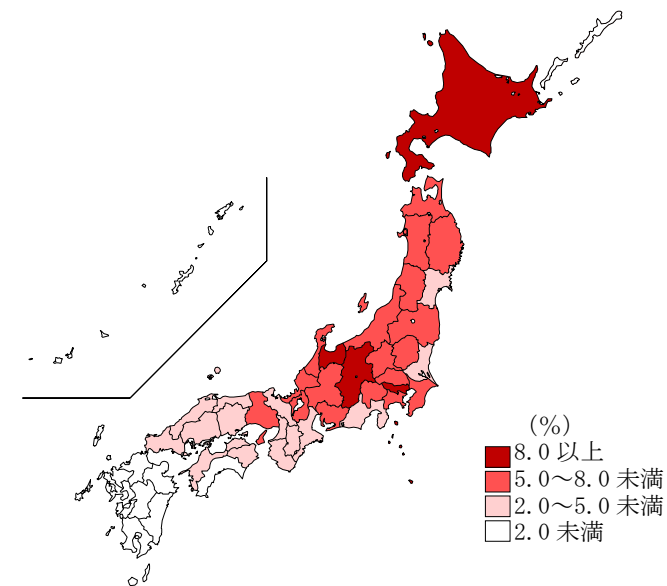
登山・ハイキング



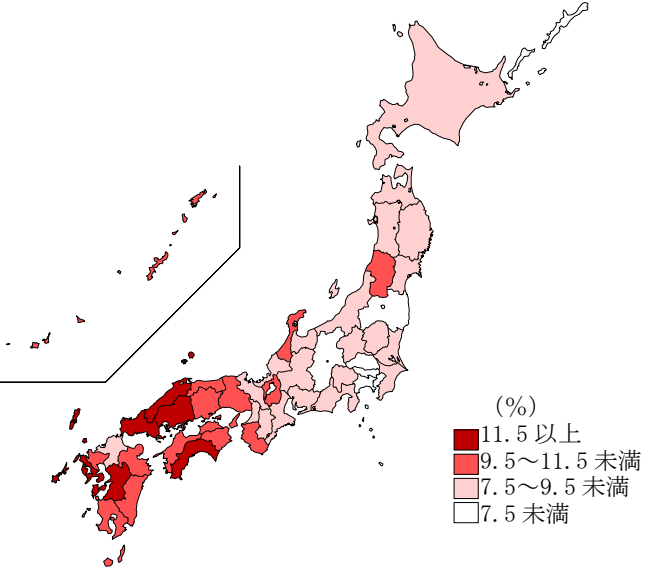
サイクリング



スキー・スノーボード



つり



### 3 スポーツ観覧

#### 「スポーツ観覧」の行動者率は広島県で最も高い

スポーツに関連し、趣味・娯楽における「スポーツ観覧」について、都道府県別の行動者率をみると広島県が 32.9%と最も高く、次いで宮城県 26.4%、福岡県 26.1%などとなっています。広島県においては、平成 13 年と比べ 10 ポイント超行動者率が上昇しており、特に女性の上昇幅が大きくなっています。(表 3、図 3、図 4)

表 3 「スポーツ観覧」の都道府県別行動者率の推移—上位 10 都道府県— (平成 13 年～28 年) (%)

平成13年			平成18年			平成23年			平成28年		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率
	全国	19.4		全国	21.1		全国	18.6		全国	21.5
1	福岡県	24.9	1	福岡県	26.0	1	広島県	27.6	1	広島県	32.9
2	愛知県	23.9	2	宮城県	25.8	2	宮城県	24.6	2	宮城県	26.4
3	広島県	22.8	3	東京都	24.0	3	山口県	21.9	3	福岡県	26.1
4	東京都	22.0	4	愛知県	23.8	4	愛知県	21.7	4	神奈川県	25.3
5	宮城県	21.5	5	北海道	23.6	4	福岡県	21.7	5	北海道	24.6
5	埼玉県	21.5	5	佐賀県	23.6	6	北海道	21.5	6	東京都	23.8
7	千葉県	21.3	7	神奈川県	22.7	7	東京都	20.5	7	千葉県	23.0
8	神奈川県	20.6	8	兵庫県	22.2	8	兵庫県	20.2	8	愛知県	22.9
9	佐賀県	20.4	9	千葉県	22.1	9	佐賀県	19.5	9	佐賀県	22.7
10	岐阜県	20.1	10	大分県	22.0	10	山梨県	18.9	10	兵庫県	22.5

図 3 「スポーツ観覧」の都道府県別行動者率 (平成 28 年)

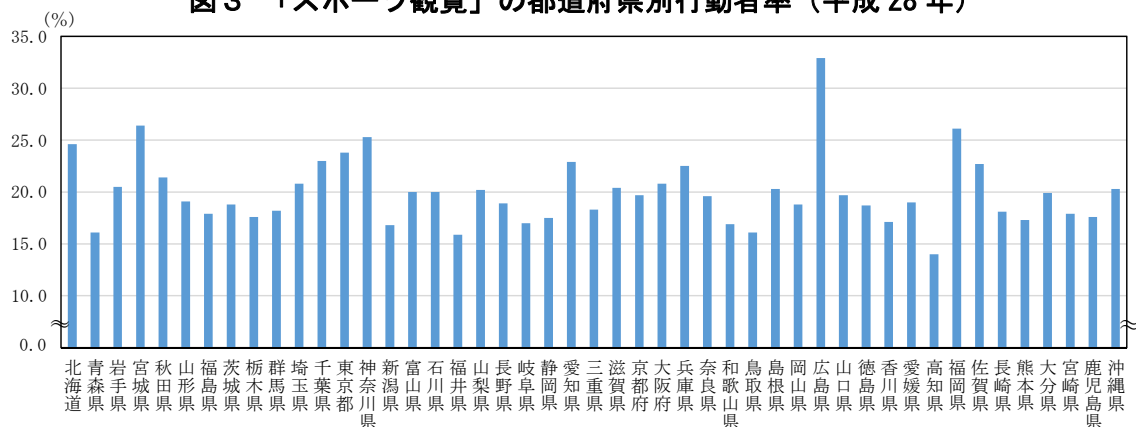
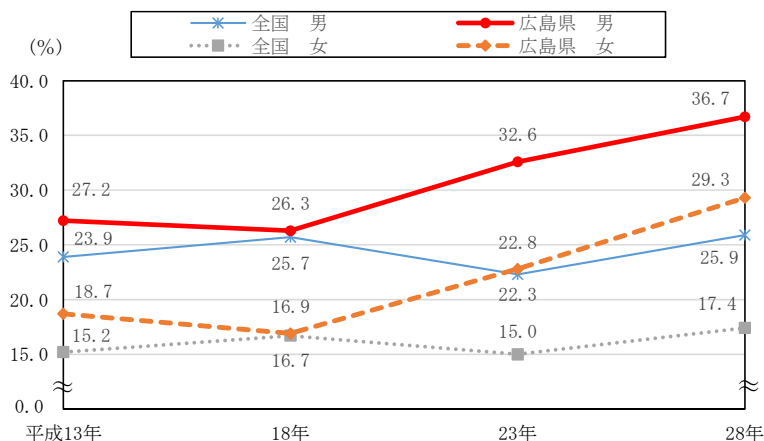


図 4 「スポーツ観覧」の男女別行動者率の推移 (全国, 広島県) (平成 13 年～28 年)



注) 「スポーツ観覧」には、テレビ・スマートフォン・パソコンなどによるものは除く。

【問合せ先】 総務省 統計局 統計調査部 国勢統計課 労働力人口統計室 審査発表第三係  
 TEL : 03-5273-1163 (直通)  
 Eメール : [L-shinsa3@soumu.go.jp](mailto:L-shinsa3@soumu.go.jp)  
 ホームページ : <http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.htm>